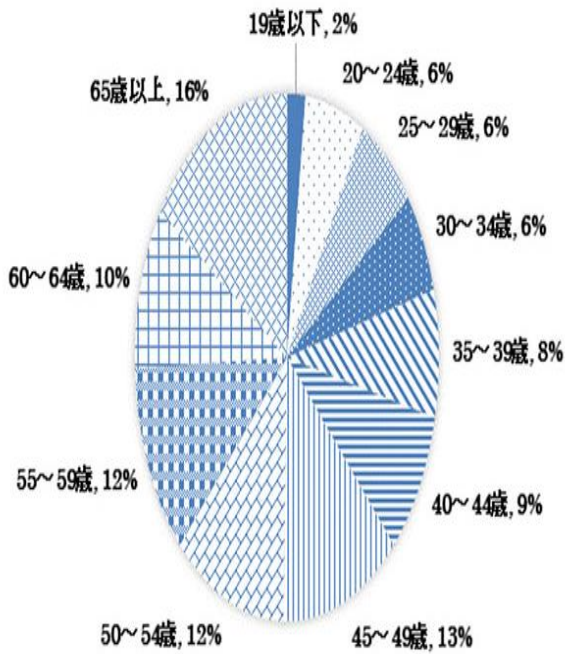


未来

郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4476
24年8月27日(火)
Tel・Fax 095-828-1953

8月期定例窓口報告 熱中症対策の拡充を求める

熱中症による年齢別死傷者数の割合 (2019~2023年計)



おはようございます。連日猛暑の中での勤務お疲れ様です。台風の影響か、かなり暑くなる予報です。熱中症に注意して仕事しましょう。支部は8月23日、長中局と8月期の定例窓口交渉を行いました。長中局からは時間外労働、期間雇用社員の採用、小包受託者関連、熱中症対策などが説明されました。ユニオンからは、局か

らの説明にもありませんが小包受託者関連、熱中症対策などについて説明を求め、交渉を行いました。

長中局から

○郵便物などの滞留
今月は郵便物などの滞留はない

○超勤状況

7月期は30時間越え社員が16名。8月期は22日時点で30時間越え社員はいないが、7月末までに年換算目安120時間(30時間×4か月)を超えている社員が7名。毎週の経営推進会議の中で管理者に(年間

の超勤時間が)3・6協定オーバーとならないように注視するように求めると、引き続き超勤時間の注視を行っていく

○休暇付与状況

4月~6月の第1四半期では、30%の付与予定に対して35、1%付与で来ており、予定通り推進していると考えている

○採用状況

8月15日深堀センターで1名採用。繁忙期終了後に「お仕事説明会」開催案内のチラシを配布する。今回はあらかじめ開催日は設定せず、申し込み状況を勘案して説明会を開催する計画である

○新型コロナウイルス及びインフルエンザ感染症状況

22日現在、感染症罹患患者なし。今月に入って新型コロナウイルス感染症に4名が罹患。

○小包受託者関係

F社の受託者が8月4日に2名辞めている。F社に要員確保の要請をしている。

○熱中症対策

班長会の中で、熱中症の危険が高い昼間を避けた配達が出来ないかとの話が出され、いくつかのパターンを検討している

○人事異動

9月1日付で郵便部副部長が本社に異動となる。後任は大村局から転入

ユニオンから

○小包受託者関係

組) 受託者が辞め要員確保ができないため、社員対応となった。辞めたことによる小包配達の社員対応は廃休になるなど社員負担が大きい。事前に情報は得られなかったのか

○受託者後補充確保の確認を行うこと

組) F社は以前にも同様のケースがあった。社員戻しも含め根本的な対策を検討すること

○熱中症対策

組) 班長会で出された配達時間帯にかかわることとは、23日の機関紙で

指摘したものと同様だ。早期の実施を求める

○要員関係

組) 今夏に本格実施とならなくても、配達パターンなど社員周知し試行すること

○安全衛生委員会

組) 3階フロアのエアコンの温度設定についてだが、集配が内務作業を行っている8時~10時13時~15時の時間帯を冷房強化するなど冷房運用の弾力化を求める



○要員関係

組) 現在欠員状態で優先的な補充を必要としている部はあるのか

